

服飾デザイン科 1年生 校外研修に行きました

11月7日（火）、服飾デザイン科1年生が大垣市にある三甲テキスタイル株式会社と羽島市にあるテキスタイル マテリアルセンターに見学に行きました。

三甲テキスタイル株式会社

原毛を洗い、伸ばして糸を作る紡績工程、縦糸と横糸を組み合わせ布を織っていく織布工程、織られた布につやを出す毛焼きや汚れを落とす洗絨^{せんじゅう}、検品をするといった整理工程を見学しました。

糸になる前の繊維(トップ)や織り終わった布に触らせていただくこともでき、大変有意義な時間になりました。布ができるまでの工程がよく分かり、布をムダにしないよう大切に利用しようと改めて感じました。



テキスタイル・マテリアルセンター

尾州は日本一の毛織物産地であり高級毛織物産地です。伝統の織機、職人の技、良質で豊富な水資源で作られた生地は国内だけでなく欧米のトップブランドでも多く採用されています。世界のファッション業界のトップゾーンを支える尾州織物の特徴や魅力を二人の匠から学びました。

また、12万点の素材サンプルが収蔵されている展示を見学し、その数の多さに驚きました。自分の好みの素材を探したり触ってみるのはとても楽しく、有意義な研修になりました。

